

「サロンを中心としたニーズ調査と 買い物支援の取り組みについて」

厚別区生活支援コーディネーター

厚別区社会福祉協議会 事務局次長 高木啓太

1 生活支援ニーズの把握

- (1) 札幌市高齢者に関する意識調査
- (2) もみじ台地区・青葉地区民児協
「高齢者がいる世帯の暮らしに関するアンケート」
- (3) 地区連絡会での専門機関からの聞き取り
(地域包括支援センター、予防センター、区)
- (4) サロンや高齢者宅訪問による聞き取り

もみじ台地区・青葉地区民児協 「高齢者がいる世帯の暮らしに関するアンケート」

地域 厚別区 2015年7月 → 2016年7月
 青葉地区 人口 8,812人 高齢化率41,9% → 8,880人 高齢化率43,0%
 もみじ台地区 人口16,038人 高齢化率41,6% → 15,656人 高齢化率43,3%

日常生活でどんな事に困っていますか

サービス ／住宅	戸建	分譲M	集合住宅	計
雪かき	421	1	203	625
買い物	95	2	122	219
食事の準備	80	7	102	189
通院、薬取 付添い	70	1	102	175
交通	64	4	82	150
掃除・洗濯	62	0	64	126
ゴミ出し	49	0	62	111
行政等の手 続き付添い	31	1	70	102
預貯金の出 し入れ	27	0	37	64
計	899	16	846	1761

どのような支援があると便利ですか

サービス ／住宅	戸建	分譲M	集合住宅	計
雪かき	342	20	266	628
買い物	105	6	66	177
食事の準備	82	7	71	160
通院、薬取 付添い	71	6	38	115
交通	65	5	50	120
掃除・洗濯	82	7	71	148
ゴミ出し	57	5	44	106
行政等の手 続き付添い	42	6	31	79
預貯金の出 し入れ	28	0	16	44
計	874	62	846	1577

地区連絡会での専門機関からの聞き取り

地区	聞き取り内容
厚別中央	<ul style="list-style-type: none">・市営住宅に住む方の階段の昇り降り。・新札幌に銭湯が無くなったため、風呂に入れているか心配がある。・買い物ニーズは聞かれない。
厚別南	<ul style="list-style-type: none">・大谷地西で買い物支援ニーズが聞かれる。
厚別西	<ul style="list-style-type: none">・山本地区はバスの本数が限られていること、高齢化が進んでいることから、老人クラブ、サロン、買い物、通院などへの不便が予測される。
もみじ台	<ul style="list-style-type: none">・運転免許を返納したことにより、買物が困難になっている方がいる。・市営住宅の階段昇降が困難になり、通院等に支障がある方がいる。
青葉	<ul style="list-style-type: none">・地区の南側で買物に困っている方がいる。また、近くに食事のできる店がない。・家族介護している方で、家族が外出する際の見守り。
厚別東	<ul style="list-style-type: none">・サロン等に使える場所がない。・地区の北側は坂になっているので、ゴミ出し等に困っている方がいることが予測される。・買い物、通院、話し相手ニーズは聞かれない。

サロンや高齢者宅訪問による聞き取り

	対象者	聞き取り内容
1	女性・70代	<ul style="list-style-type: none"> ・食料品は余市から来る販売車を利用している。 ・重たい物や日用品類は、子どもが月に2～3回来てくれる時に買っている。今のところ買い物に困ってはいない。
2	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・新札幌の卸売市場まで行っている。
3	女性・80代	<ul style="list-style-type: none"> ・マックスバリュの配達やテラサワを利用している。娘が里塚にいるが、毎回は頼みづらい。 ・スーパーまでの送迎バスがあれば利用したい。
4	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・肺が悪く、あまり歩けない。タクシーでイオンに行っている。 ・娘が月1回程度きてくれるので、重たいものなどはその時に買ってもらう。
5	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・夏は自転車、冬は徒歩で、虹ヶ丘のフードD、テラサワ、ビックハウス、ツルハなどに行く。
6	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・テラサワやマックスバリュに自転車や徒歩で行く。冬はトドックも使う。
7	女性	<ul style="list-style-type: none"> ・マックスバリュは自分で段ボールに詰めると配達してくれる。
8	女性・80代	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障がいあり。買い物は大変。病院の帰りに少し買い物するが、ヘルパーにお願いしている。 ・スーパーの送迎バスなどがあれば良いと、よく皆で話している。 ・サロンに来ない人ほど、買い物等にも困っていると思う。
9	女性・70代	<ul style="list-style-type: none"> ・足に障害があり、タクシーで買い物に行くことが多い。買い物バスがあれば便利だと思う。 ・ヘルパーに週1回買物をお願いしているが、ヘルパーに頼みにくいものもある。
10	女性・80代	<ul style="list-style-type: none"> ・足が痛い、ゆっくり歩いて買い物に行く。ほとんどセブンイレブンとテラサワで済ませている。 ・お米は1Kgのものを買う。買い物バスがあったら良い。
11	女性・70代	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みがあり歩行時には杖を使用している。買い物はタクシーでイオンやホクノーに行っている。 ・車でスーパーまで送り迎えしてくれると助かる。また、レジに並んだり、買ったものを袋に詰めることを代わりにやってもらえると良い。 ・できるだけ自分で買い物したい。

○買い物に困っている：4人（タクシー利用：3人、ヘルパー利用：2人） ○スーパー送迎（バス等）希望：5人

2 担い手の把握と育成

- (1) 元気シェアサポーター養成講座
- (2) ちょこっとボランティア養成講座
- (3) 事務局ボランティア
- (4) もみじ台みんなで支え合う
まちづくり講演会

事務局ボランティア

○内容：発送物の封づめや資料製本など、区社協での事務作業をお手伝いくださるボランティアを募集した。作業1時間と交流30分によりボランティアサロンのような雰囲気を実施している。

○参加人数：24人

○開催日：平成28年5月～（毎月第2・4火曜日）



事務局ボランティア

- 話し相手ボランティア派遣を依頼してきた高齢者が事務局ボランティアとして参加している例もある。
- 元気シェアサポーター養成講座やちょこっとボランティア講座を受講し、その後事務局ボランティアに参加している方もいる。
- 事務作業を超えた活動や自主的な活動に発展している。

活動者	内容
男女10名	街頭募金活動。
男性1名	もみじ台の自宅から大麻の病院までの通院付添い。
女性2名	病院受診後、太い通りを挟んだ向かいにある薬局までの付添い。
女性2名	厚別西の自宅から札医大までの通院付添い。
女性1名	区社協が関わっている個別支援世帯への物品寄贈

3 今後の構想

○青葉地区の買い物ニーズについて

・町内会、民生委員、福まち、専門機関等と情報交換し、住民の買い物ニーズを充たす仕組みづくりについて考える場を設ける。

→地域の課題を共有すること

→地域住民の意見を聞くこと

→共通認識をもって進むこと

3 今後の構想

○青葉地区の買い物ニーズについて

・自治会で実施しているサロン、近隣のスーパーや社会福祉法人、ボランティア等の社会資源の協力を得て、買い物ニーズを充たす仕組みづくりを進める。

